

大阪府「WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業」構想概要

【構想名】いのち輝く未来を創造するイノベーティブなグローバル人材育成

【めざす生徒像】

- ・社会の急激な変化に対して柔軟に対応し、新たな物事に積極的にチャレンジする姿勢や態度を持っている。
- ・社会の課題を見抜き、解決に必要なエンジニアリングやデザイン思考、真理や美を追求する科学的・アートの発想の両方を身に付けている。
- ・グローバル社会において、確固としたアイデンティティを持ち、我が国独自の長や強みを理解し、それらを基にした新たな価値を創り上げる力がある。
- ・他者を思いやり、多様性を尊重する姿勢を持ち、多くの人を巻き込み引っ張っていくための社会的スキルとリーダーシップを身に付けている。
- ・思いやりの心と多様性を理解する力、失敗を乗り越えて挑戦し続ける高いメンタリティを持っている。

【社会状況と連携した大阪の取組】

- 【社会状況】
- ・JR 大阪駅北側の再開発地区「うめきた 2 期」における国際連携大学・大学院等の設置や、中之島における未来医療国際拠点実証の場の設置など、医・商・工連携による最先端医療開発とグローバルビジネスの実現に向けた取組
 - ・2025 年「大阪・関西万博」（「多様で心身ともに健康な生き方」がテーマ）

- 【大阪の取組】
- ・グローバルリーダーズハイスクール（以下 GLHS）がこれまで行ってきた文理にわたる課題研究の発展（すべての GLHS が連携校として参加）
 - ・「健康・医療」、「幸福」をテーマにした課題研究
 - ・2025 年度の「大阪・関西万博」と連携した事業設計（高校生や卒業生による「大阪・関西万博」での国際会議の開催等）
 - ・大阪国際医療産業特区構想案と連動した取組

【WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアムの構築に向けた AL ネットワークの取組】

- 管理機関（大阪府教育委員会）
- ・AL ネットワークの運営、カリキュラムの研究開発
 - ・研修やセミナーの開催
 - ・運営指導委員会の設置
 - ・課題研究発表会、国際会議の実施
 - ・成果に対する分析

- 事業協働機関（国内外の大学・企業等）
- ・高度な学びの提供（オンライン、オフラインでの講義・演習等）
 - ・課題研究に対する指導・助言
 - ・成果に対する分析の支援

協働

支援

支援

- 事業拠点校（大阪府立北野高等学校）、連携校（GLHS、Crookwell High School 等）
- ・社会課題のテーマ（健康・医療、幸福）に関する課題研究の実施
 - ・大学等による高度な学びの場への参加
 - ・課題研究を軸にしたカリキュラムマネジメントの運営・参加
 - ・課題研究発表会、国際会議の運営

外部テストやアンケート等を用いた効果検証

運営指導委員会からの評価、助言を生かした事業の改善

【AL ネットワークの取組のアウトカム】

- ・イノベーティブなグローバル人材を育成するためのカリキュラムの開発。（文理分断から脱却したカリキュラム作成、国内・国外の連携校との協働した課題研究、国際会議の開催）
- ・大学等との協働による大学の先取り履修、高度な学びを提供するシステムやプログラムを研究・開発

2029 年度までに大学の単位先取り履修や高度な学びができるシステムやプログラムを完成